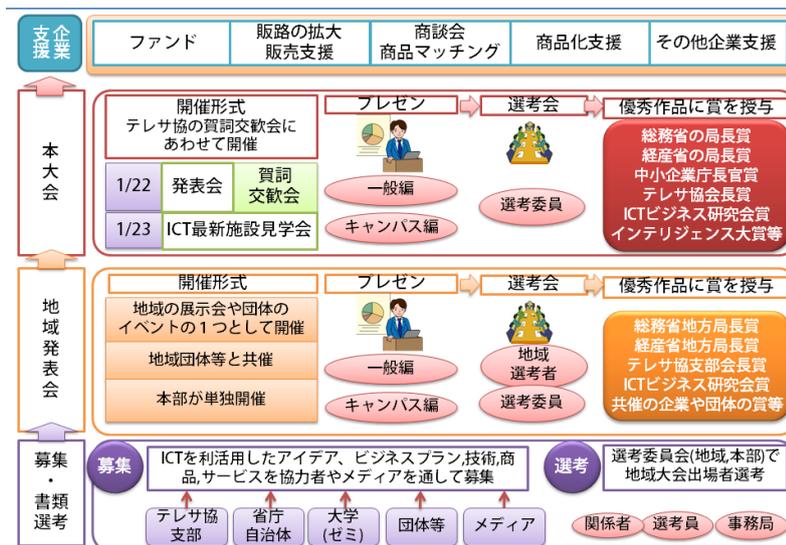


テレコムサービス協会 20周年協賛イベント 「ビジネスモデル発見&発表会」九州 募集概要

総額1億円、全国24,000名が選ぶ「成功するICTビジネスモデルとは」

(1) 開催概要

全国の企業や大学から、隠れたICTを利活用した技術・商品・サービスのアイデア・ビジネスプラン・ビジネスモデルを募集し、優れた作品には賞・賞金、全国出場権を授与する。すべての作品を対象にアイデアの商品化、資金支援、販路拡大のための商談会など、事業および起業を応援・支援する仕組みを提供する。このことで、ICT業界および地域企業を活性化し、地域経済に寄与することを目的とする。また、この大会では、地域の連携を深めるため各地域の総経産局、産業界、大学、県など幅広く協業を行う。



(2) 開催日時/場所

2014年11月15日(土) 13時00分~14時00分

かごしまITフェスタ会場 鹿児島アリーナ (鹿児島市永吉1丁目30番1号)

http://www.city.kagoshima.lg.jp/_1010/shimin/5kyouiku/5-6sisetu/5-6-1annai/5-6-1-1/0002870.html

(3) スケジュール

- ・13:00~ オープニング
- ・13:05~ ビジネスモデル発表会 (ビジネス部門とキャンパス部門に分かれプレゼン&質疑応答)
- ・13:50~ 審査発表

(4) 主催/共催

テレコムサービス協会九州支部 九州テレコム振興センター

(5) 後援

総務省九州総合通信局 鹿児島県情報サービス産業協会 鹿児島インフォーマーション
鹿児島市 その他(地域団体 自治体 大学など)

(6) 応募資格

九州(福岡 大分 佐賀 長崎 熊本 宮崎 鹿児島)に拠点を持つこと

【ビジネス部門】 起業家、一般企業、個人事業者、研究所、NPO法人、産業等組合、LLC等

【キャンパス部門】大学、大学院、専門学校、高専など学生の方、先生、研究者等

(7) 募集作品

ICTを利活用した技術・商品・サービスのアイデア・ビジネスモデル・ビジネスプラン

- ・「ICTの利用」で既存の産業(農業、漁業等)の活性化を目指すもの
- ・「あったらいい、ほしい」人々の生活や企業の取引等に役立つもの
- ・「知ってもらいたい、支援してほしい」隠れたお宝アイデアなど
- ・「とんでもない発想」で考えられたものなど

(5) 応募方法

応募者の概要と発表作品概要をメールまたはご郵送にて下記へお送りください。

- ・応募者の概要：法人名またはグループ名、代表者の氏名とふりがな・年齢・性別・住所・連絡先・E-Mail
- ・作品の概要：作品概要と「審査の視点(実現性、新規性、商品化力、市場ニーズ性)」を盛り込んだ概要図面2枚と、補足資料(PDF形式)12枚以内のもの

(6) 応募先

【ご郵送】 テレコムサービス協会内 ICTビジネス研究会
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-10-2 フローラビル8F
封筒にビジネスモデル応募書類在中と明記

【メール】 ict_business_info@telesa.or.jp 件名を「九州ビジネスモデル応募」と記入

(7) 応募締め切り

一次：2014年10月24日(金) 二次：2014年11月7日(金)

(8) 選考方法

【一次審査】書類審査 原則紙面ですがプレゼン動画での提出も可能。電話インタビューを行う場合があります。

【地域大会】プレゼンテーションと質疑応答 2014年11月15日(土) @九州

- ・審査会場にてプレゼンテーションと質疑応答
- ・審査員および特別アドバイザーによる審査とアドバイス

【全国大会】プレゼンテーションと質疑応答 2015年1月22日(木) @東京

- ・審査会場にてプレゼンテーション10分と質疑応答
- ・審査員および特別アドバイザーによる審査とアドバイス
- ・来場の方およびインターネットを通じた投票

(9) 賞等の特典(予定)

① 九州大会

ビジネス部門およびキャンパス部門各1点が、賞状や金券のほか全国大会への出場権およびICT関連施設見学会への参加権が授与されます。

【ビジネス部門】・テレコムサービス協会九州支部会長賞(賞状、賞金5万、本選出場権)

【キャンパス部門】・九州テレコム振興センター賞
・ICTビジネス研究会賞(賞状、賞金5万、本選出場権)

② 全国大会

【ビジネス部門】・テレコムサービス協会会長賞(賞状、盾、賞金等)
・中小企業庁官賞(賞状、盾、賞金等)
・総務大臣賞(賞状、盾、賞金等)など

【キャンパス部門】・ICTビジネス研究会キャンパス賞(賞状、盾、賞金等)など

(10) 審査の視点(選考の主なポイント)

ビジネスモデルの実現性として、新規性と、商品化力、市場ニーズ性を重点的に審査します

(11) その他注意点

・募集書類等の守秘性

作品の内容及び提出書類等については、許諾したアドバイザー・審査委員と機密保守契約を結び、審査及びアドバイス目的範囲でのみ使用し、許可無く他の目的に使用しません。但し、応募者が公知を希望される場合は、承諾を得て公開する事もあります。提出書類等は見られて困る企業秘密に該当する内容は出さないで下さい。

・全国大会への出場

全国大会出場権を授与された企業・チーム・個人・学生は、2名まで全国大会への交通費宿泊費等の費用は主催側にて負担します

(12) 問合せ先等

○九州大会について

一般社団法人 テレコムサービス協会 九州支部
株式会社南日本情報処理センター 経営管理本部内
〒891-0115 鹿児島市東開町4-104 TEL: 099-269-9700

○全国大会・全体について

ICT ビジネス研究会（一般社団法人 テレコムサービス協会）
 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 3-10-2 フローラビル 8F
 TEL : 03-5644-7500 FAX : 03-5644-7646
 Mail : ict_business_info@telesa.or.jp

(13) 大会の詳細について

応募・参加について詳しくは http://www.telesa.or.jp/ict_business/ まで （9月16日公開予定）

【資料】審査の視点について

審査の視点

審査の主なポイントは、ビジネスモデルの実現性として、新規性と、商品化力、市場ニーズ性を重点的に審査します。審査委員が以下の項目を5段階評価し、合計点および特別点で判定します。

| | |
|--------------------|--|
| 1. 新規性・商品化力 | 商品化、あるいは事業化できる新しいアイデアかどうかを検討します。事業成功に大切な最初のポイントなので、アイデアの新しさと、それをどのような形で商品化（事業化）するかを明確に書いてください。 |
| 2 需要の把握力 市場ニーズ性 | 顧客ニーズに合致しているかどうか、消費者（市場）に需要があるかどうか、マーケティングが行われているかを検討します。事業発展には欠かせないポイントです。 |
| 3. 目的性 | 起業に明確な目的があるかどうか、どのような貢献をしようとしているのかを考慮します。短い言葉（又は簡単な図表）で、事業の理念や目的、効果等をわかりやすく表現しアピールしてください。 |
| 4. 継続性 | 事業が目指す環境効果が一過性のものでなく、継続的なものであるかどうかを検討します。将来に亘って、事業効果が拡大していくようなモデルが理想です。逆に、短期的には良くても長期的な事業継続により環境負荷が大きくなるようなモデルは不可です。 |
| 5. 啓蒙性 | 事業に社会的意義が認められるかどうかを検討します。事業をプランした想いや考えられる社会的意義をしっかりと書いてください。 |
| 6. 地域貢献性 | 地域の産業発展を1つの目的としているため、事業内容が、地域の産業発展や雇用等に貢献しているかどうかを検討します。地域の発展の要素として地場での産業 PDCA が重要です。 |

選考シート

選考者名：

作品名（作品番号）：

| ビジネスモデルプランの「実現性」 | | 5段階 評価 |
|--------------------|--|-----------|
| 1. 新規性・商品化力 | 商品化、あるいは事業化できる新しいアイデアかどうか。それをどのような形で商品化（事業化）するか。 | |
| 2 需要の把握力 市場ニーズ性 | 顧客ニーズに合致しているかどうか、消費者（市場）に需要があるかどうか、マーケティングが行われているか。 | |
| 3. 目的性 | 起業や事業に明確な目的があるかどうか。どのような貢献をしようとしているのか事業の理念や目的、効果等が明確かどうか。 | |
| 4. 継続性 | 事業が目指す環境効果が一過性のものでなく、継続的なものであるかどうか。将来に亘って、事業効果が拡大していくようなモデルかどうか。 | |
| 5. 啓蒙性 | 事業に社会的意義が認められるかどうか。事業をプランした想いや考えられる社会的意義があるか。 | |
| 6. 地域貢献性 | 地域の産業発展を1つの目的としているため、事業内容が、地域の産業発展や雇用等に貢献しているかどうか。 | |
| 合計 | | |